

News Release

2020年10月19日

報道資料

パイオニア、CRI、Dirac が開発した音響補正アプリケーションを富士通パソコン FMV へ提供
～オンライン会議の会話を聞き取りやすくする「ボイスモード」を搭載～

パイオニアが、株式会社CRI・ミドルウェア(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:押見正雄、以下「CRI」)、Dirac Research AB(本社:スウェーデン ウプサラ市、CEO:Dr. Mathias Johansson、以下「Dirac」)と共同開発した音響補正アプリケーション「Dirac Audio」が、富士通クライアントコンピューティング株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:齋藤邦彰)が10月22日より順次発売する富士通パソコンFMVの7シリーズ全機種(17機種)に採用されました。



【富士通パソコン FMV の幅広いモデルに「Dirac Audio」が搭載されています】

在宅勤務・テレワークなどが広く行われるニューノーマル時代を見据えた富士通パソコン FMV 7 シリーズの「Dirac Audio」には、新たにオンライン会議やオンライン授業などに最適な「ボイスモード」が搭載されています。サイズや配置に制約があるパソコン筐体スピーカースピーカーのこもりがちな音をリアルタイムに補正する従来の機能に加え、母音を強調することで音の輪郭をよりクリアにし、声を聞き取りやすくするため、テレワーク環境下でも明瞭な音声でコミュニケーションを取ることができます。



【「Dirac Audio」ボイスモードのセレクト画面】

パイオニアの音響ソリューションについて : https://jpn.pioneer/ja/sound_solution/?ad=pr

ラインアップの中のデスクトップパソコン「ESPRIMO FH シリーズ」(全モデル)、ノートパソコン「LIFEBOOK AH シリーズ」(AH77/E3、AH53/E3)には、パイオニア製のスピーカユニットも採用されています。



【デスクトップパソコン「ESPRIMO FH シリーズ」】 *Sound by* **Pioneer**

当社は、3社で開発した音響補正アプリケーションと、パイオニア製のスピーカユニットを提供することにより、富士通パソコン FMV の幅広いラインアップの音響環境をサポートしていきます。

※「ボイスモード」は、今年の6月に発売された富士通パソコン FMV のデスクトップパソコンや A4 タイプノートパソコンの「Dirac Audio」にも搭載されています。

※パイオニア音響ソリューションと「Dirac Audio」についてのお問い合わせURL※

https://form.jpn.pioneer/ja/sound_solution/contact/